



お子さまのお誕生おめでとうございます

昭島市では誕生したお子さまの健やかな成長を願い、誕生祝記念品として絵本を贈呈しています。保健師・助産師が「こんにちは赤ちゃん訪問事業」の際、お選びいただいた絵本をお持ちします。

① 「こちょこちょさん」 講談社 おーなり 由子/文 はた こうしろう/絵



出版社からの内容紹介

親と赤ちゃんのスキンシップの楽しさと大切さを伝えたいという願いがこめられています。おててをテーマにこちょこちょと赤ちゃんをこちょがして遊ぶ絵本です。

- こちょこちょさんがどこにくるのかページをめくるとワクワクします。
- 絵本をよみながら一緒にあそべ、ママもパパも赤ちゃんもみんな笑顔になれる絵本

② 「どんどこ ももんちゃん」 童心社 とよた かずひこ/作・絵



出版社からの内容紹介

ももんちゃんが、どんどこどんどこ走っていきます。川をわたって山をのぼってどんどこどんどこ。かわいいももんちゃんの絵本

- 何度もくり返されるリズムカルなフレーズが楽しい。
- 一生懸命なももんちゃんの姿に心をうたれ読み終わったあとはわが子を「ぎゅっ」としたくなる絵本

③ 「くっついた」 こぐま社 三浦 太郎/作・絵



出版社からの内容紹介

ページをめくると…、くっついた！そのくり返し楽しい赤ちゃん絵本です。最後は、赤ちゃんのほっぺをはさんで、お父さんもお母さんもいっしょに、くっついた！赤ちゃんのまわりにいる大人まで、ニッコリ笑顔になります。

- ページをめくると動物や虫などが次々とくっついていく、繰り返しの展開
- 赤ちゃんが安らぎを感じ、相手への信頼感を育むことにつながる「肌のふれあい」がテーマ
- お父さんもお母さんも、赤ちゃんと実際にくっつきながら楽しめる。

◇お好きな絵本を1冊お選びください。(お子さまが生まれてから「出生通知票」でご回答ください。)

◇市役所(子ども育成支援課1階17番窓口)とアキシマエンス(校舎棟3階母子保健係)に、絵本の実物見本をご用意しています。

【問い合わせ先】 子ども育成支援課地域支援係(市役所1階17番窓口) 042-544-4190

絵本は親子のコミュニケーションの始まりです

赤ちゃんは絵本が大好き！言葉はまだわからなくても、目や耳で、めいっぱい楽しんでます。心地良いリズムの言葉、変化のある色や形で描かれた絵本を、繰り返し読んであげてください。親子のゆったりした時間が、赤ちゃんにとって一番の心の栄養になりますよ。

同じ絵本を何度も
くり返し見るのが大好き！

はっきりした色合いの
絵が見やすいな



リズムカルなくらい返しが
楽しいな♪

シンプルな
ことばが好きだよ

どんな時にどんなふうによめばいい？

いつでもどこでも、赤ちゃんと一緒に見てくれるだけで
よろこびます。絵を指さしたり、やさしく声をかけましょう。
おやすみ前に読むのを習慣にするのもいいですね。

おはなしの内容はまだわからなくても、
絵本を読んでもらう楽しさは伝わり
親子のコミュニケーションが深まります。

読んでくれる声に
愛情を感じる
情緒が安定

絵本と赤ちゃんの成長

ことばを覚えてまねする
絵を見て楽しむ
興味関心が広がる

ストーリーがわかるようになる
主人公の気持ちになって考える
想像力が豊かに育つ

本が好きな子どもに成長
語彙力が豊富になる
知的好奇心・思考力アップ



昭島市民図書館に行ってみよう！



0・1・2歳児向けおはなし会

昭島市民図書館では赤ちゃんも楽しめるおはなし会を行っています。
マタニティーでも参加できます。

- ★わらべうたや手遊びなどを取り入れながら、おすすめの絵本を紹介しています。
- ★申込みは不要です。じーっとして聞かなければいけない会ではありません。お気軽にご参加ください。
- ★本と出会うはじめの一歩として、保護者の方の生の声でお子さんに歌いかけたり語りかけて欲しいという願いをこめて行っています。



読書の記録サービス

図書館で借りた資料を記録帳に記帳できます。
デザインは2種類あります。
(貸出券を持つ、市内在住の15歳以下の方に無料配布)



子ども一時預かりサービス

お子さまを預けて、パパやママも市民図書館や郷土資料室をゆっくり利用することができます。
ぜひご利用ください。

市民図書館、各分館の開館日時、おはなし会の日程、子ども一時預かりサービスについては
下記にお問い合わせまたは昭島市民図書館のホームページをご覧ください。

昭島市民図書館 昭島市つつじが丘3-3-15 アキシマエンス 電話 042-543-1523